

## 平成 29 年 蘇遙会運営委員会議事録

- 日時 平成 29 年 5 月 19 日 (金) 15 : 30~17 : 00
- 場所 熊本大学工学部仮設校舎 社会環境工学科 1 階会議室
- 出席者

運営委員長	辻本 剛三
蘇遙会会長	北園 芳人
東京支部	中川 博文
大阪支部	佐渡 克己
福岡支部	右田 隆雄
大分支部	石和 徹也
宮崎支部	西野 貴之
監事 (教室)	山尾 敏孝
教室 2 年担任	圓山 光弘
学生部	長尾 佳介 他 3 名
事務局	森永 尚子

### ■ 討議事項および決定事項

1. 「決算報告書」の項目内容の不備・不明の指摘があり、これについては速やかに事務局で修正し、ホームページおよび情報誌に掲載する。
2. 会費払い込みの方法について、①「1 年払い」、「3 年払い」、「5 年払い」を選択できるようにする ②蘇遙会に対する寄付を受け入れる ③65 歳以上の終身会員制を導入し、全納者に御礼品を贈呈する の 3 つを事務局より提案し、これについて承認された。但し、多年度分の納入に関し、配分を確実に仕分けすることが必要。今後、情報誌やホームページなどで周知を行う。
3. 本年度は情報誌 (A4 カラー、8 ページ) の印刷のみ外注とし、その他の印刷及び発送を事務局で行うことを決定した。また、その業務にかかる人件費を予算案より増加することが提案され、承認された。
4. 役員の交代について北園会長より提案があり、平成 30 年度より北園芳人氏を相談役、山尾敏孝氏を会長、柿本竜治氏を教室監事担当にすることが承認された。

## 蘇遙会運営委員会議事録詳細

### 1 平成 28 年度事業報告

- 震災の影響による事務局の移転（2 回）があった。
- データカードおよび情報誌を事務局で作成・発送。
- 送付数 3,536 件（郵送数 3,361 件、学内 153 件、メール 22 件）
- DC 回収数（平成 28 年 12 月～平成 29 年 3 月）152 通 → 同窓会システムに入力
- インターネットによるデータの修正数（ 〃 ）253 件

### 2 平成 28 年度会計報告および決算報告

- 予算欄が昨年案（マイナス予算）のままになっている。修正が必要だったのでは。【右田】
- 「増減」欄のプラス・マイナスが判りづらい。【山尾】  
→ 項目名「当年度」を「決算額」に、「増減」は「比較増減額」に変更。収入の部においては決算額－予算額＝比較増減とし、支出の部においては予算額－決算額＝比較増減とする。これにより、「プラス」ならば「収入が増えた（支出が抑えられた）。黒字の可能性あり」で「マイナス」ならば「収入が減った（支出が抑えられた）。赤字の可能性あり」と判断する。
- 宮崎氏、山尾教授に監査を依頼。他の場所で監査を行ったため、報告書も 2 枚。

### 3 平成 28 年度学生部活動報告および決算報告

- 震災の影響で一部の行事予定が先送りまたは中止となった。
- 蘇遙会予算と同様に「増減」欄の内容を変更する。

### 4 福井育英資金について

- 報告のみ

### 5 平成 29 年度事業計画

- 以下 3 点を提案し、承認された。
  - ① まとめ払いの導入 → 1 年（3,000 円）に加え、3 年（9,000 円）、5 年（15,000 円）の設定
  - ② 寄付受付の設定 → 寄付いただいた方の氏名・卒年を HP、情報誌に掲載
  - ③ 65 歳以上の終身会員の導入 10 年分会費払込に御礼品（「熊大金のしおり」）を贈る
- 上記について、払込用紙の記載項目の変更と周知が必要。

### 6 平成 29 年度会計予算案

- 今年度は情報誌のみを外注し、その他の作業（印刷、郵送）を事務局で行う計画で予算を計上。
- 時間外の給与の充実と、学生のアルバイトなどの可能性を鑑み、上記の作業に伴う人件費として 35,000 円を予算に追加。

※「(2)通信費」においてデータカード返送費を 107 円/1 通として計算したが、今回  
予定している封書のサイズに値上がりはなく 97 円のまま。

7 平成 29 年度学生会の活動予定および予算案報告

- コンセプトは「結（ゆい） ～世代を超えた強いきずなを～」
- 前期お疲れ会は参加費のみで賄うため、予算計上しない

8 その他

- 役員交代について

平成 30 年度より	会 長	山尾 敏孝
	相談役	北園 芳人
	監事（教室）	柿本 竜治

- 質問：改組による蘇遙会学生部の運営について

建築コース（現・建築科）との兼ね合いがどうなるのか。

→ 学科で検討中